

東京都農業会議情報

第351号 平成28年3月

編集及び発行 東京都農業会議

TEL 042-525-0780
立川市柴崎町3-5-24

第57回東京都農業委員・農業者大会開く

都農業会議と地区農業委員会協議会・連合会は、2月26日にKOTORIホール（昭島市民会館）にて「第57回東京都農業委員・農業者大会」を開き、農業委員・農業会議員・企業的農業経営者など約800人が参加しました。

北多摩農委会連合会の榎戸副会長（国分寺市）の開会挨拶にはじまり、青山会長が主催者挨拶を述べました。

引き続き農業振興事務所の清水所長、都議会の吉野議員、



挨拶を述べる青山会長



国への要望などを協議する様子

区市町村代表として羽村市の並木市長、全国農業会議所の柚木事務局長、JA東京中央会の須藤会長が祝辞を述べました。

協議では、区内農委会協議会の岩楯会長（江戸川区）が議長に選出され、あきる野市の平野農委会会長が「東京農業の確立に関する要望」を、多摩市の小暮農委会会長が「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」を提案し、葛飾

しました。（関連記事2面に掲載）

要望案と決議案は、ともに満場一致で決定されました。

国分寺市農業委員会が農林水産大臣表彰を受賞 市街地区域のみの農委会として全国初

国分寺市農業委員会（榎戸岩男会長）は、栄えある平成27年度の農林水産大臣表彰を受賞し、2月26日の農業委員・農業者大会で表彰状の伝達式が執り行われました。

市街化区域のみの農委会としては全国初の受賞となり、



農林水産大臣表彰の伝達を受ける国分寺市の榎戸会長（右）



農業委員など約800人が参加した

記念行事では、農業委員会および農業委員表彰の農林水産大臣表彰伝達式が執り行われ、国分寺市農業委員会（榎戸岩男会長）が受賞しました。

また、企業的農業経営顕彰、農業後継者顕彰、農業委員会等功労者表彰の表彰式が行われました。（表彰者芳名は4面に掲載）

一般社団法人化への組織変更に伴う業務規程 東京都農業施策に関する建議など決定

第118回東京都農業会議通常総会

都農業会議は、3月17日に立川市で第118回通常総会を開き、平成28年度事業計画と歳入・歳出予算、会費の金額、平成29年度東京都農業施策に関する建議、一般社団法人化への組織変更に伴う業務規程及び諸規程の改正など9議案を決定しました。

協議では、平成28年度農業委員会活動推進要領（関



顕彰を受ける受賞者



事業計画・予算などを協議した

農業委員会活動の積極的推進に

関する決議要旨

第57回農業委員・農業者大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、農業委員会のさらなる積極的な活動に向け決定したものです。

なお、本決議をもとに、通常総会において「平成28年度農業委員会活動推進要領」を決定しました。

主な内容は左記のとおり。
農業委員会活動の積極的推進に関する決議（要点）

平成28年度は、新たな農業委員会制度がスタートするとともに都市農業振興基本法の施行により政府の都市農業基本計画を受け地方計画が策定されることとなっている。

このような情勢を受け、農委会法で新たな役割に位置づけられた関係行政機関への意見提出とますます重要な情報活動を統一的な重点活動として定め、引き続き「農地の保全・利活用ステップアップ運動Ⅲ」に取り組み。

◆平成28年度農業委員会活動推進要領（要旨）

農地の保全・利活用ステップアップ運動Ⅲの推進

農地の保全および利活用をより一層進めるため具体的な取り組み目標を定め、組織活動および農業委員と農地利用最適化推進委員による地域活動に積極的に取り組む。

重点活動

1. 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出

建議にかわり、新たに農地利用最適化推進施策の改善等について具体的意見を提出することが義務づけられ、さらに関係行政機関等はその意見を考慮しなくてはならないと規定されたことから、農業者の意見集約をし、関係行政機関等に対し意見の提出を行う。

2. 情報活動の推進

都市農業振興基本法の具体的進展や新たな農委会制度の施行などを受け、諸制度を的確に伝え、農地制度への理解を促進するため情報活動を積極的に進める。

具体的活動

新たな農委会制度や都市農地関係制度および農業経

営基盤強化促進法など関係制度について、座談会や農委会だよりの発行などにより、制度の理解をより一層すすめる。

統一活動

1. 農業委員会組織活動

(1) 担い手の育成と農業経営支援活動

① 農業経営・農地利用計画作成運動を推進する。

② 認定農業者制度の推進と支援活動の実施。

③ 農業経営支援活動の実施。

④ 家族経営協定の推進。

⑤ 農業者年金の加入推進に取り組む。

(2) 農業と市民との連携活動

① 市民との架け橋活動

② 教育・福祉との連携強化

2. 農業委員・農地利用最適化推進委員日常活動

農業委員および農地利用最適化推進委員の日常活動において積極的な活動を進める。

① 農地の肥培管理と利用促進

② 農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録カードの活用の推進

③ 農業者への支援活動

④ 地域農業の確立に向けた連携活動

⑤ 情報収集・情報発信活動の推進

常任会議員だより

第10回常任会議員会議

平成28年1月18日に開催し、状況は次のとおり。

議事

① 農地法知事諮問は第4条1件170㎡、第5条3件580・9㎡を許可相当と答申する旨決定した。

② 本会事務局長の勤務継続を決定した。

協議

① 農地管理・流動化推進月間の各農業委員会の取り組み状況を報告した。

農政問題は、税制改正予算事項、農林水産関係補正予算と28年度予算などを報告した。

第11回常任会議員会議
平成28年2月17日に開催し、状況は次のとおり。

農地法知事諮問は、第4条1件107㎡、第5条2件509㎡を許可相当と答申する旨決定した。

議事

① 認定農業者と農業委員会との意見交換の状況をまとめ、全国農業会議所に提出することとした。

② 本会の農地転用許可の今後の対応を協議した。

③ 3月末に改選となる農業委員会の動向などを説明した。

② 「農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録」推進要領を決定した。

③ 3月末に改選となる農業委員会の動向などを説明した。

④ 農地法の一部改正による市街化区域以外の農地転用許可について今後の対応を協議した。

農政問題は、都市農業振興基本計画への意見反映、T P P問題等を報告した。

第12回常任会議員会議
平成28年3月17日に開催し、状況は次のとおり。

① 農地法知事諮問は第4条1件333㎡、第5条4件1701・39㎡を許可相当と答申する旨決定した。

② 本年度予算の一部修正を決定した。

③ 農業会議細則の改定を決定した。

④ 認定農業者と農業委員会との意見交換の状況をまとめ、全国農業会議所に提出することとした。

⑤ 本会の農地転用許可の今後の対応を協議した。

協議

① 認定農業者と農業委員会との意見交換の状況をまとめ、全国農業会議所に提出することとした。

② 本会の農地転用許可の今後の対応を協議した。

東京農業の確立に関する要望 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望 東京都農業施策に関する建議

第57回東京都農業委員・

農業者大会で決定した「東京農業の確立に関する要望」と「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」の要約は左記のとおりです。

東京農業の確立に関する要望

1. TPP大筋合意を踏まえた国内農業対策の強化
2. 担い手の育成・支援対策の確立
- 1) 認定農業者支援の拡充
- 2) 農業後継者の育成・支援
- 3) 畜産経営支援の強化
3. 地域農業の振興
- 1) 直接支払い政策の確立
- 2) 農地の譲渡にかかる特例措置の要件緩和等
- 3) 山村・離島振興
4. 食の安全・安心の確保と地産地消の促進
- 1) 地産地消の推進
- 2) オリジナルピクニック・パラリンピックに向けた魅力の発信
- 3) 安全・安心の農産物に対する適正な価格形成
- 4) 学校教育との連携促進
- 5) 原発事故に伴う農産物等の放射性物質汚染への対策

5. 農業委員会組織の強化
6. 物納農地の管理徹底
7. 国有農地の早期解消
8. 防疫体制の強化
- 1) ウメ輪紋ウイルス対策
- 2) 畜産の防疫体制の強化
- 3) 茶のクワシロカイガラムシ防除に関する対策の確立
9. 有害鳥獣対策の強化
10. 山林・平地林の保全対策

都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

1. 都市農業を保全し振興する基本計画の整備と具体化
2. 都市農業の担い手確保
- 1) 後継者の確保・育成
- 2) 認定農業者制度等を基本とした支援体制の構築
3. 都市農地の確保
4. 生産緑地法・納税猶予制度の基本堅持と必要な見直し
- 1) 両法制度の基本堅持
- 2) 生産緑地下限面積の緩和
- 3) 生産緑地の面積基準を欠く場合の指定の継続
- 4) あっせん開始時期見直し

- 5) 営農環境の悪化に対応した生産緑地地区指定の変更
- 6) 相続税等納税猶予制度の一部免除規定の創設
- 7) 必要な施設の設定
5. 都市農地の貸借に関する制度・税制の整備
- 都市農地の貸借を一部可能にする制度・税制の整備と留意すべき点
6. 都市農地の保全と利用促進のための制度・税制の整備
- 1) 生前の一部贈与制度創設
- 2) 公共用地等の収用に係る譲渡所得税の改正
- 3) 低利融資の対象の拡大
7. 相続財産評価の適正化
- 1) 相続財産の適正評価
- 2) 小規模宅地等特例の拡充
- 3) 農業生産法人が取得する農地に関する評価の適正化
8. 都市住民と共生する農業経営への支援強化と体制整備
- 1) 都市農業特有の課題解決
- 2) 防災機能の強化への支援
- 3) 環境に配慮した農業への支援
- 4) 給食の地場産利用促進
- 5) 食農教育の推進
- 6) 農地が無い地域における農産物の販売促進
- 7) 6次産業化の支援
- 8) 援農ボランティアの育成
9. 農業委員会の組織強化

東京都農業施策に関する建議

3月17日開催の第118回東京都農業会議通常総会で決定された「平成29年度東京都農業施策に関する建議」の要旨は左記のとおりです。

1. 東京農業の振興と担い手支援
- 1) 認定農業者への支援強化
- 2) 農振地域の担い手支援
- 3) 補助事業の拡充
- 4) 女性農業者の育成
- 5) 援農ボランティアの育成
- 6) 6次産業化や農商工連携に取り組み担い手の支援
- 7) 島しょ農業の振興
2. 都市農地の保全と都市農業の振興
- 1) 地方計画の早期策定と具体的な施策の構築
- 2) 生産緑地買い取りのための基金の創設
- 3) 生産緑地指定の促進
- 4) 防災に資する農業用施設等の整備に対する支援
3. 農業後継者の育成と新規就農者の支援
- 1) 農業後継者の確保対策
- 2) 新規就農者に対する支援
- 3) 後継者研修制度の充実
4. 畜産経営に対する支援
- 1) 飼料高騰対策
- 2) 青梅畜産センターの事業

の再構築

- 3) 獣医師の確保対策の確立
 5. オリジナルピクニック・パラリンピック開催に向けた取組
 6. 農地の遊休化を防止する対策の確立
 - 1) 遊休農地の発生防止
 - 2) 物納農地等の管理改善
 7. 都民の期待に応え、ともに育てる農業の推進
 - 1) 安全・安心な食料の供給と環境保全型農業の推進
 - 2) 優良堆肥の確保
 - 3) 土ほこり対策の確立
 - 4) 学校給食における地場産農産物利用の促進
 - 5) 食農教育の推進
 - 6) 農地が無い地域における都内産農産物の販売促進
 8. 防疫体制等の強化
 - 1) ウメ輪紋ウイルス対策の強化
 - 2) 鳥インフルエンザや口蹄疫等の防疫体制の強化
 - 3) 茶のクワシロカイガラムシ防除に関する対策の確立
 9. 有害鳥獣対策の強化
 10. 山林保全対策の推進
 11. 地域農業の維持・発展をはかる農業委員会系統組織の支援強化
- なお、要望や建議の全文は東京都農業会議のホームページでもご覧いただけます。
(<http://www.tokaigi.com/>)

受賞者芳名(敬称略)

第55回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門 石井良彦・由香(世田谷区) ▼大谷一彦・美由紀(世田谷区) ▼井口清(杉並区) ▼石井規弘(板橋区) ▼細谷浩(清美(葛飾区)) ▼石井孝信・純子(江戸川区) ▼原島克佳(日の出町) ▼伊藤通夫・敏子(日野市) ▼高橋忠(武蔵野市) ▼井口芳幸・美江(三鷹市) ▼古川博文・佳保子(府中市) ▼石坂良司(調布市) ▼篠宮稔・和枝(調布市) ▼川里利雄・眞友美(小平市) ▼小柳浩介(国分寺市) ▼杉田保則・智恵子(国立市) ▼小川保(狛江市) ▼村野茂・和子(清瀬市) ▼海老沢義昭(東久留米市) ▼花き部門 横井善彦・正子(足立区) ▼栗原吉徳・清美(瑞穂町) ▼浅見信次(立川市) ▼本橋昭治・さよ子(西東京市) ▼富樫尚克(大島町) ▼浅沼實・むつみ(八丈町) 植木部門 小林博文・由佳(立川市) 果樹部門 田中宏和(世田谷区) ▼杉本康雄・まゆみ(稲城市) ▼木村幹夫(昭島市) ▼小山哉・光子(東村山市) ▼島村速雄・敏江(小平市)

特用作物部門 勝澤実・朝子(八王子市)

複合部門 田原良則・ゆき子(杉並区)

集団活動の部 十里木・長岳(農畜産物等直売組合(あきる野市)) ▼町田市認定農業者連絡協議会朝市部会(町田市) ▼農友会新鮮組(武蔵村山市) ▼清瀬市酪農組合(清瀬市)

2. 東京都産業労働局長賞

野菜部門 石井孝信・純子(江戸川区) ▼原島克佳(日の出町) ▼川里利雄・眞友美(小平市) ▼花き部門 本橋昭治・さよ子(西東京市) ▼富樫尚克(大島町)

果樹部門 杉本康雄・まゆみ(稲城市)

集団活動の部 農友会新鮮組(武蔵村山市)

3. 全国農業会議所会長賞

野菜部門 大谷一彦・美由紀(世田谷区) ▼細谷浩・清美(葛飾区) ▼伊藤通夫・敏子(日野市) ▼古川博文・佳保子(府中市) ▼海老沢義昭(東久留米市)

植木部門 小林博文・由佳(立川市)

果樹部門 田中宏和(世田谷区) ▼小山哉・光子(東村山市) ▼島村速雄・敏江(小平市)

集団活動の部 十里木・長岳(農畜産物等直売組合(あきる野市)) ▼清瀬市酪農組合(清瀬市)

4. 東京都知事賞

野菜部門 小柳浩介(国分寺市) ▼杉田保則・智恵子(国立市) ▼小川保(狛江市) ▼村野茂・和子(清瀬市) ▼花き部門 栗原吉徳・清美(瑞穂町) ▼浅沼實・むつみ(八丈町)

特用作物部門 勝澤実・朝子(八王子市)

集団活動の部 町田市認定農業者連絡協議会朝市部会(町田市) ▼第35回農業後継者顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

内海雄揮・花誉(世田谷区) ▼本橋定男(練馬区) ▼藤田太一(葛飾区) ▼田島正浩(江戸川区) ▼富沢勉(江戸川区) ▼杉田裕彦(青梅市) ▼坂本貴弘(あきる野市) ▼宮川修典・儀佳(羽村市) ▼森田貴之(瑞穂町) ▼鈴木達也(八王子市) ▼須藤太朗(町田市) ▼筑城毅彦・明子(町田市) ▼金井司(稲城市) ▼清水俊喜(立川市) ▼田中宏茂(武蔵野市) ▼岡田純・美里(三鷹市) ▼吉田晴彦(三鷹市) ▼小林洋平・亜紀(府中市) ▼佐保田吉信(調布市) ▼野口敏幸(調布市) ▼島村将人・さやか(小平市) ▼村野幸徳(小平市) ▼新井友宏(東村山市) ▼野崎慎(東村山市) ▼遠藤道宣・晴子(国立市) ▼相田健吾・藍(西東京市) ▼富永和人(狛江市) ▼下田蔵人(武蔵村山市) ▼荒井大悟(清瀬市) ▼岩田英明・悦己(清瀬市) ▼篠宮善幸(東久留米市) ▼川崎慎平・望(八丈町)

2. 全国農業会議所会長賞

金井司(稲城市) ▼吉田晴彦(三鷹市) ▼小林洋平・亜紀(府中市) ▼相田健吾・藍(西東京市) ▼荒井大悟(清瀬市) ▼篠宮善幸(東久留米市)

3. 東京都知事賞

富沢勉(江戸川区) ▼鈴木達也(八王子市) ▼佐保田吉信(調布市) ▼新井友宏(東村山市) ▼岩田英明・悦己(清瀬市) ▼川崎慎平・望(八丈町) ▼瀬市) ▼川崎慎平・望(八丈町)

1. 東京都農業会議会長表彰者

農業会議員 濱野芳男(奥多摩町)

農業委員 薄井薫一(町田市) ▼土屋茂(大島町) ▼坂田定行(三宅村)

2. 農業功労者感謝状

農業功労者 池田喜積(世田谷区) ▼秦孝良(杉並区) ▼春日實(板橋区) ▼内田富雄(練馬区) ▼西山敏雄(足立区) ▼大川清一(葛飾区) ▼眞利子頼隆(江戸川区) ▼小杉久和(目黒区) ▼小林一三(青梅市) ▼清水長治(福生市) ▼田中靖男(あきる野市) ▼下田修(羽村市) ▼栗原増夫(瑞穂町) ▼和田一彦(八王子市) ▼岸野國男(日野市) ▼濱田眞治(多摩市) ▼高橋正直(立川市) ▼坂本清一(武蔵野市) ▼吉野憲夫(三鷹市) ▼松本武雄(府中市) ▼葉袋定一(昭島市) ▼新井金明(調布市) ▼鴨下雅一(小金井市) ▼川里静代(小平市) ▼三上正一(東村山市) ▼清水勲(国分寺市) ▼佐藤キミ子(国立市) ▼保谷千代松(西東京市) ▼小町新一(狛江市) ▼石川清治(武蔵村山市) ▼松村吉男(清瀬市) ▼松本清(東久留米市) ▼奥山彦一(三宅村)

3. 東京都農業会議会長感謝状

農業委員会等職員 北村文孝(板橋区) ▼武藤美紀子(足立区) ▼高橋恭代(江戸川区)

粕谷昇司(羽村市) ▼浅沼亜紀子(町田市) ▼板垣有美子(町田市) ▼窪田靖子(町田市) ▼黒田良枝(町田市) ▼毛塚佳之(町田市) ▼溝口明(町田市) ▼榎本紘幸(国分寺市) ▼横田若草(府中市) ▼道辻正信(東久留米市) ▼森淳子(東京都農業会議)

南多摩協議会が講演会 西多摩農委会連合会職員会が現地研究会開く

南多摩地区農委会協議会（吉川庄衛会長）は、2月18日に講演会を開きました。「最近の都市農業をめぐる情勢と誰にでも必要な相続対策」をテーマに、全国農業会議所の原修吉相談員から都市農業に必要な税の知識などの説明を受けました。

西多摩地方農委会連合会職員会（粕谷昌司会長）は、2月4日に高崎市の国府野



八丈町では沖縄県農業研究センターの玉城磨氏（左）が講演を行った

ふるさと東京むらづくり塾は、このほど利島村で6次産業化などをテーマに「利島村農業振興シンポジウム」を開きました。

また、八丈町でも「農業振興シンポジウム」八丈の園芸

利島村と八丈町で農業振興シンポジウム開く

振興と自然災害対策」を開き、両方の島で活発な意見交換が行われました。

農業経営セミナー開く

都農業法人協会、都信用農業協同組合連合会、農林中央金庫は、日本政策金融公庫の後援を得て、このほど農業経営セミナーを立川グランドホテルで開きました。

これら4組織が協力して開くセミナーとしては、初めての取組となりました。

セミナーでは、（株）イトーヨーカドーの久留原昌彦氏がセブンファーム事業について



農事組合法人 国府野菜本舗の真塩光枝代表よりその取り組みについて話しを聞く

菜本舗を訪れ、直売所の運営や工夫など現地研究しました。

トマトやイチゴの先進経営を見学

トマト・施設野菜先進経営見学会

都農業会議は、3月18日に都農業経営者クラブの後援を得て、トマト・施設野菜先進経営見学会を日野市で開きました。

この見学会は、日野市農業経営者クラブおよび立川市の協力を得て開かれたもので、都内の農業者など約60人が参加しました。

見学会では、日野市の岸野國男さん、増嶋正夫さん、柴寄寿さんのトマトやイチゴの生産を見学しました。

岸野さんはハウスでトマトを土耕で栽培しており、品質を高めるための灌水を抑えた栽培方法について、参加者か



セブンファーム事業について講演する久留原氏（右）

講演し、その後、関係機関より事業紹介が行われました。

ら多くの質問が出ていました。

増嶋さんは、鉄骨ハウスで



増嶋さんのトマト栽培を見学する様子

伊勢原市の花き経営や酪農経営を見学

女性農業者セミナー

都農業会議は、3月7日に都農業経営者クラブの後援を得て、女性農業者セミナーを神奈川県伊勢原市で開き、35人が参加しました。

セミナーでは、最初に食用花「エディブルフラワー」を生産している加藤京子氏の花き経営を見学し、エディブルフラワーを経営に導入した経緯などを聞きました。

次に石田牧場の石田陽一氏の経営を見学し、地場産農産物を使ったジェラートの取組などについて話を聞きました。



加藤京子氏（左）から花き経営について聞く

参加者は「女性同士で農業経営について勉強できて良かった」と話していました。

参加した農業者は「トマトやイチゴは、直売所などで人気があるので、身近な農業者の経営について勉強できて良かった。自分の経営に活かしたい」と話していました。

柴寄さんの圃場ではイチゴの高設栽培を見学し、柴寄さんは「価格以上に価値のあるイチゴを出荷する」と自らの農業経営について話しました。

トマトの樽栽培に取り組んでおり、ミツバチを利用した花粉付けについて、詳しく説明しました。

平成28年度 主要行事日程

平成28年3月31日現在

月	旬	農 業 会 議	会議等出席者・会場	そ の 他
28年 4月	中	農業委員会職員基礎研修会 (15(金))	職員 四ツ谷	全国情報会議(5(火))
		理事会／常設審議委員会 (18(月))	理事／常設審議委員 立川	
	下	生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会 (28(木))	職員 立川	
5月	中	農業委員会活動研究会 (13(金))	該当職員 中野	全国会長大会(26(木)) 都職研総会・役員会(27(水))
		臨時総会／理事会／事業推進協議会 (16(月)) / 常設審議委員会 (16(月))	普通会員/理事/普通会員 常設審議委員 中野	
	下	会長職務代理者研究集会 (20(金))	職務代理・職員 中野	
		農業者年金担当者会議 (25(水))	職員 立川	
		農地流動化担当者会議 (26(木)) 認定農業者等担い手支援会議／主任職員協議会 (27(金))	該当職員 中野 職員／職員 中野	
6月	上	相続税納税猶予制度実務研究会 (3(金))	職員 立川	東京都農業経営者クラブ 総会(15(水)) 武蔵境
	中	生産緑地法制度研究会 (14(火))	職員 中野	
		常設審議委員会 (17(金))	常設審議委員 立川	
	下	夏季地区別検討会 (島しょ16(木)中野、北北21(火)、 北南22(水)、北西24(金)、区28(火)、南29(水)) 監査会 (27(月))	会長・職代・職員 監事	
7月	上	夏季地区別検討会 (西1(金))	会長・職代・職員	
		広報研究会 (8(金))	担当委員・職員 中野	
	中	理事会／常設審議委員会 (19(火))	理事／常設審議委員	
	下	農地台帳・地図システム研究会 (22(金)) 農業委員・推進委員研修 (南27(水)) 農業委員研修 (区29(金))	職員 農業委員・推進委員・職員 農業委員・職員	
8月	上	農地専門職員研修会 (1(月)～2(火)) 農業委員・推進委員研修 (西4(木)、北5(金))	職員 立川 農業委員・推進委員・職員	都職研全体研究集会・役員会 (26(金))
		農業委員会活動研究会 (8(月))	該当職員(*) 立川	
	中	通常総会/常設審議委員会 (17(水))	普通会員／常設審議委員 立川	
	下	農地流動化担当者会議 (25(木)) 認定農業者等担い手支援会議 (26(金)) / 主任職員協議会 (26(金))	該当職員 立川 職員／職員 立川	
9月	上	農業委員会職員現地研究会 (2(金))	職員	
	中	常設審議委員会 (16(金))	常設審議委員	
	下	農地部会長研究集会 (29(木))	農地部会長・職員	
10月	中	経営部会長研究集会 (13(木))	経営部会長・職員	東日本ブロック農委会職員 現地研究会 (13(木)～ 14(金)) 岩手県盛岡市
		常設審議委員会 (17(月))	常設審議委員 立川	
	下	会長現地研究会 (27(木)～28(金):京都市)	会長・職員	
11月	中	監査会 (14(月))	監事	
		事業推進協議会／常設審議委員会 (15(火))	普通会員／常設審議委員 中野	
		農業者年金制度推進研究会 (24(木))	推進員・職員 中野	
	下	地区別職員検討会 (島しょ25(金)) 農業委員会活動推進フォーラム (29(火)) 地区別職員検討会 (西30(水))	職員 中野 農委代表・職員 府中 職員	
12月	上	地区別職員検討会 (区2(金)、北北6(火)、北南7(水)、 北西8(木)、南13(金))	職員	全国農委会長代表者集会 (1(木))
	中	常設審議委員会 (16(金))	常設審議委員 立川	
	下	農業委員・推進委員現地研究会 (20(火))	推進委員・職員	
29年 1月	中	常設審議委員会 (17(火))	常設審議委員	
	下	冬季地区別検討会(島しょ18(水)中野、区19(木)、北北20(金)、 北西25(水)、南27(金)、北南30(月)、西31(火))	会長・職代・職員	
2月	上	組織・活動検討会 (2(木))	地区協ほか 四ツ谷	
		農業委員会活動研究会 (8(水))	該当職員(*) 中野	
	中	組織・活動検討会 (10(金)) 理事会／常設審議委員会／大会運営 (17(金))	地区協ほか 立川 理事／常設審議委員 立川	
3月	上	第58回農業委員・農業者大会 (2(木))	農委・職員ほか 昭島	都職研役員会 (10(金))
	中	主任職員協議会 (10(金))	職員 中野	
		通常総会／常設審議委員会 (17(金))	普通会員／常設審議委員 立川	

* 地区協＝地区協議会・連合会正副会長

* 立川＝J A東京第1ビル、武蔵境＝武蔵野スイングホール、中野＝中野サンプラザ、四ツ谷＝主婦会館

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい